



システム メッセージの概要

このマニュアルでは、Catalyst 6500 シリーズ スイッチの Cisco IOS システム メッセージを紹介して説明します。システム ソフトウェアは動作中に、これらのエラー メッセージをコンソール（およびオプションとして、別のシステム上のロギング サーバ）に送信します。システム メッセージは、必ずしもシステムに問題があることを示しているとは限りません。単に情報を通知するだけのメッセージもありますし、通信回線、内部ハードウェア、またはシステム ソフトウェアに関する問題点の診断に役立つメッセージもあります。

このマニュアルでは、システムに障害が発生したときに表示されるエラー メッセージについても説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- 「システム メッセージの構造」 (P.1-1)
- 「システム メッセージの例」 (P.1-9)
- 「エラー メッセージ デコーダを使用したシステム メッセージの検索」 (P.1-9)
- 「オンライン マニュアル内のシステム メッセージの検索」 (P.1-9)
- 「用語」 (P.1-10)
- 「エラー メッセージのトレースバック レポート」 (P.1-10)

システム メッセージの構造

システム エラー メッセージの構造は、次のとおりです。

%FACILITY-SEVERITY-MNEMONIC: Message-text

- ファシリティ コード

ファシリティ コードは、2 つ以上の大文字からなるコードで、メッセージによって参照されたファシリティを示します。ファシリティは、ハードウェア デバイス、プロトコル、またはシステム ソフトウェア モジュールのいずれかを指します。表 1-1 に、システム ファシリティ コードを示します。

表 1-1 ファシリティ コード

コード	ファシリティ
ACE	Allegro Crypto Engine
AFLSEC	Accelerated Flow Logging Security
AP	Authentication Proxy (AP; 認証プロキシ)

表 1-1 ファシリティ コード (続き)

コード	ファシリティ
ATMSPA	ATM Shared Port Adapter (SPA; 共有ポートアダプタ)
BGP	Border Gateway Protocol (BGP; ボーダーゲートウェイ プロトコル)
C6K_MPLS_COMMON	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ マルチプロトコル ラベル スイッチングの LAN および WAN
C6K_MPLS_LC	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ マルチプロトコル ラベル スイッチングのスイッチ プロセッサまたはモジュール
C6K_MPLS_RP	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ マルチプロトコル ラベル スイッチングの LAN
C6K_PLATFORM	一般プラットフォーム
C6K_POWER	電源
C6K_PROCMIB	プロセス Managed Information Base (MIB; 管理情報ベース) Switch Processor (SP; スイッチ プロセッサ) Central Processing Unit (CPU; 中央処理装置)
C6K_WAN_C2W	WAN C2Wire
C6KENV	環境
C6KPWR	電源
C7600_SIP200	SPA Interface Processor 200
C7600_SIP200_MP	SIP 200 Multiprocessing
C7600_SIP200_SPIRX	SIP 200 SPI4.2 Bus Ingress Interface
C7600_SIP200_SPITX	SIP 200 SPI4.2 Bus Egress Interface
C7600_SSC400	Services SPA Carrier Card
C7600_SSC600	Services SPA Carrier Card
CAMP	Cooperative Asymmetric Multiprocessing
CAPI	Card Application Program Interface
CAPI_EC	カード/EtherChannel の制限
CARDMGR	SIP 400 Card Manager (データ プレーン)
CBUS	Cisco Bus Controller
CHARLOTTE	デュアル OC-3 PoS ポート アダプタ
CHKPT	チェックポインティング
CONST_DIAG	オンライン診断
CONST_V6	IP Version 6
CPU_MONITOR	CPU モニタ
CSG	Content Services Gateway

表 1-1 ファシリティ コード (続き)

コード	ファシリティ
CWAN_ATM	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN ATM ポート
CWAN_CHOC_DSX	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN CHOC DSX LC コモン
CWAN_HA	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN ハイ アベイラビリティ
CWANLC	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN モジュール
CWANLC_ATM	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN モジュール ATM
CWAN_QINQ	WAN QinQ
CWAN_RP	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN ルート プロセッサ ドライバ
CWAN_SP	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN スイッチ プロセッサ ドライバ
CWPA	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ ポート アダプタ モジュール
CWRPSPA	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN ルート プロセッサ上の共有ポート アダプタ
CWSLC	WAN SiByte モジュール
CWTLC	Wide Area Network (WAN) オプティカル サービス モジュール
CWTLC_ATOM	WAN オプティカル サービス モジュール上の Any Transport over MPLS
CWTLC_CHOC	Cyclops チャネライズド OC48/OC12
CWTLC_CHOCX	Optical Service Module (OSM; オプティカル サービス モジュール) チャネライズド OC12/OC3 モジュール
CWTLC_GEWAN	ギガビット イーサネット WAN モジュール
CWTLC_RP	Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ WAN トースタ ベース モジュール ルート プロセッサ
DATA CORRUPTION	データ破損
DHCP_SNOOPING	Dynamic Host Configuration Protocol スヌーピング
DIAG	オンライン診断
DOT1X	IEEE 802.1x

表 1-1 ファシリティ コード (続き)

コード	ファシリティ
EAP	Extensible Authentication Protocol (EAP; 拡張認証プロトコル)
EARL	Enhanced Address Recognition Logic
EARL_ACL_FPGA	Enhanced Address Recognition Logic Access Control List (ACL; アクセス コントロール リスト) Field-Programmable Gate Array
EARL_DRV_API	EARL ドライバ Application Program Interface (API)
EARL_L2_ASIC	EARL レイヤ 2 Application Specific Integrated Circuit (ASIC; 特定用途向け IC)
EARL_L3_ASIC	EARL レイヤ 3 ASIC
EARL_NETFLOW	EARL NetFlow
EC	ポート集約プロトコル、Link Aggregation Control Protocol シム、および EtherChannel
EM	Event Manager
ENT_API	エンティティ MIB API
ENVM	Environmental Monitoring (環境モニタリング)
EOBC	Ethernet Out-Of-Band Channel (イーサネット帯域外チャネル)
EOS	Eos ASIC
EOU	Extensible Authentication Protocol over UDP
EPLD_STATUS_OPEN	EPLD プログラミング ステータス ファイル データ プロセッシング
FABRIC	ファブリック
FIB	Forwarding Information Base (FIB; 転送情報ベース)
FILESYS	ファイル システム
FM	Feature Manager
FMCORE	Core Feature Manager
FM_EARL6	EARL 6 Feature Manager
FM_EARL7	EARL 7 Feature Manager
FPM	Flexible Packet Matching
FTTM	Full Ternary TCAM Manager
HA_EM	Embedded Event Manager
HYPERION	Hyperion ASIC
IDBMAN	Interface Descriptor Block Manager
IP_DEVICE_TRACKING	IP デバイス トラッキング
IPC	Inter-Processor Communication (IPC; プロセッサ間通信)
IPFAST	IP ファスト スイッチング

表 1-1 ファシリティ コード (続き)

コード	ファシリティ
IPNAT	IP Network Address Translation (IPNAT; IP ネットワーク アドレス変換)
IPV6	IP Version 6
IP_VRF	IP VPN Routing/Forwarding Instance (VRF; VPN ルーティング/転送インスタンス) 共通エラー
IXP_MAP	ESF Network Processor Client Mapper
KEYMAN	鍵文字列暗号化
L2	Layer 2 (L2; レイヤ 2)
L2_AGING	レイヤ 2 エージング
L2_APPL	レイヤ 2 アプリケーション
L3MM	Layer 3 Mobility Manager (L3MM; レイヤ 3 モビリティ マネージャ)
LINK	データリンク
MAC_LIMIT	Media Access Control (MAC; メディア アクセス制御) 制限機能
MAC_MOVE メッセージ	MAC 移動通知機能
MCAST	レイヤ 2 マルチキャスト ログ
MCAST_MQC	マルチキャスト モジュール Quality of Service CLI
MDT	マルチキャスト分散ツリー
MFIB_CONST_RP	マルチキャスト転送情報ベース ルート プロセッサ
MISTRAL	Mistral ASIC
MLS_ACL_COMMON	マルチレイヤ スイッチング ACL
MLSCEF	Multilayer Switching Cisco Express Forwarding (MLSCEF; マルチレイヤ スイッチング Cisco Express Forwarding)
MLSM	Multicast Distributed Shortcut Switching/Multilayer Switching for Multicast
MLS_RATE	マルチレイヤ スイッチング レート制限
MLS_STAT	マルチレイヤ スイッチング統計
MMLS	Multicast Multilayer Switching (MMLS; マルチキャスト マルチレイヤ スイッチング)
MMLS_RATE	マルチキャスト マルチレイヤ スイッチング レート制限
MRIB_PROXY	マルチキャスト ルーティング情報ベース プロキシ
MROUTE	マルチキャスト ルーティング
MSFC2	Multilayer Switch Feature Card (MSFC; マルチレイヤ スイッチ フィーチャカード) 2

表 1-1 ファシリティ コード (続き)

コード	ファシリティ
NBAR	Network-based Application Recognition
NETFLOW_AGGREGATION	NetFlow アグリゲーション
NETWORK_RF_API	ネットワーク Redundancy Feature (RF; 冗長性機能) API
OIR	Online Insertion and Removal (OIR; ホットスワップ)
ONLINE	ダウンロード プロセッサ
OSM_MULTILINK	オプティカル サービス モジュール分散マルチリンク
OSPF	Open Shortest Path First
PBI_OPEN	プログラマブル バイナリ ファイル データ プロセッシング
PF_ASIC	プロトコル フィルタリング ASIC
PFINIT	プラットフォーム初期化
PFREDUN	プラットフォーム冗長性
PIMSN	Protocol Independent Multicast Snooping
PISA	Programmable Intelligent Services Accelerator (PISA; プログラマブル インテリジェント サービス アクセラレータ)
PISAL2M	PISA Layer 2 Module (L2M; レイヤ 2 モジュール)
PM	Port Manager
PM_SCP	Port Manager Switch Module Configuration Protocol
POSLC	Packet over SONET モジュール
QM	Quality of service Management (QM; サービス品質管理)
R4K_MP	中央処理装置
REGISTRY	レジストリ
RF	Redundancy Feature (RF; 冗長性機能)
RPC	Remote Procedure Call (RPC; リモート プロシージャ コール)
RPF	Reverse Path Forwarding
RP_MLP	Route Processor (RP; ルート プロセッサ) Multilink Point-to-Point Protocol (MLP; マルチリンク ポイントツーポイント プロトコル)
RUNCFGSYNC	Auto-Running Configuration Synchronization
SBFIFO	MAC FIFO コントローラ
SCP	Switch Module Configuration Protocol
SFF8472	オプティカル トランシーバ診断モニタリング

表 1-1 ファシリティ コード (続き)

コード	ファシリティ
SIBYTE_ION	Sibyte Ion
SIP400	SPA Interface Processor 400
SIP600	SPA Interface Processor 600
SIP600_PARSING_ENGINE	SPA Interface Processor 600 パーシング エンジン
SIP600_QOS	SPA Interface Processor 600 Quality of Service (QoS; サービス品質)
SIPSPA	GSR ライン カード上の SPA
SMSC_RP	SShort Message Service Center (SMSC) 用のルート プロセッサ
SNMP	Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル)
SPA_CHOC_DSX	Common Channelized Shared Port Adapter
SPA_T3E3	T3E3
SPAN	Switched Port Analyzer (SPAN; スイッチドポート アナライザ)
SPANTREE	スパニングツリー
SPLITVLANM	Split VLAN Manager
SSA	Super Santa Ana ASIC
SSP	State Synchronization Protocol Manager
STAPL	Standard Test and Programming Language
SVCLC	サービス ライン カード
SW_VLAN	VLAN マネージャ
SYS	オペレーティング システム
SYS_CONTROLLER	システム コントローラ
SYSMGR	システム マネージャ
TCP	Transmission Control Protocol (TCP; 伝送制御プロトコル)
TFIB	Tag Forwarding Information Base (TFIB; タグ転送情報ベース)
TRANGE	時間範囲
TRANSCEIVER	トランシーバ
UNICAST_FLOOD	ユニキャスト フラッディング
URLF	URL Filtering (URLF; URL フィルタリング)
VPN_HW	VPN Hardware Accelerator for IPSec
VPNSM	Virtual Private Network Services Module (VPNSM; VPN サービス モジュール)
VPNSMIOS	VPNSM 暗号化接続
VSEC	VACL ロギング

表 1-1 ファシリティ コード (続き)

コード	ファシリティ
WCCP	Web Cache Communication Protocol (WCCP; ウェブ キャッシュ通信プロトコル)
WiSM	Wireless Service Module (WiSM; ワイヤレス サービス モジュール)

- 重大度

重大度は、状況の重大度を示す 0 ~ 7 の 1 桁のコードです。この値が小さいほど、重大な状況を意味します。表 1-2 に、メッセージの重大度を示します。

表 1-2 メッセージの重大度

重大度	説明
0: 緊急	システムは使用不能
1: アラート	即時対応が必要
2: クリティカル	クリティカル状態
3: エラー	エラー状態
4: 警告	警告状態
5: 通知	正常だが注意を要する状態
6: 情報	通知目的のメッセージ
7: デバッグ	デバッグ中にだけ表示されるメッセージ

- ニーモニック コード

ニーモニック コードは、一意のものとしてエラー メッセージを特定します。

- メッセージ テキスト

メッセージ テキストは、状況を説明する文字列です。この文字列には、発生したイベントに関する詳細情報（端末ポート番号、ネットワーク アドレス、またはシステム メモリのアドレス スペース内の特定ロケーションに対応するアドレスなど）が含まれる場合があります。このような変数のフィールドに含まれる情報は、メッセージごとに異なるため、このマニュアルでは、該当する短い文字列を角カッコ ([]) で囲んで示しています。たとえば、10 進数は [dec] で表します。表 1-3 に、メッセージ内の変数フィールドを示します。

表 1-3 メッセージ内の変数フィールドの表記法

表記	情報のタイプ
[chars] または [char]	文字列
[dec]	10 進数
[hex]	16 進整数
[int]	整数
[num]	番号

システム メッセージの例

システム エラー メッセージの例を示します。

%LINK-2-BADVCALL: Interface [chars], undefined entry point

- LINK はファシリティ コードです。
- 2 は重大度です。
- BADVCALL はニーモニック コードです。
- Interface [chars], undefined entry point はメッセージ テキストです。

メッセージによっては、システム エラーが発生した場所も示されます。このようなメッセージの構造は、次のとおりです。

%FACILITY-SOURCE-SEVERITY-MNEMONIC: Message-text

ソースはエラーが発生した場所を示します。たとえば、SP は、スイッチ プロセッサでエラーが発生したことを示します。また、DFC5 は、スロット 5 に搭載されたモジュールの Distributed Forwarding Card (DFC) でエラーが発生したことを示します。

エラー メッセージ デコーダを使用したシステム メッセージの検索

Error Message Decoder (EMD; エラー メッセージ デコーダ) は、シスコのソフトウェアのエラー メッセージの調査と解決を支援するツールです。EMD を使用すると、シスコのルータ、スイッチ、およびファイアウォールのコンソールに出力されるエラーメッセージの意味を理解しやすくなります。

EMD を使用するには、コンソールまたはシステム ログに出力されたメッセージをコピーし、それをウィンドウに貼り付けて **[Submit]** ボタンを押します。説明、対処方法、および利用可能な場合はそのメッセージに関連するドキュメンテーションが自動的に表示されます。

EMD の場所は、次のとおりです。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Errordecoder/index.cgi?locale=en>

オンライン マニュアル内のシステム メッセージの検索

オンライン マニュアル内のメッセージを検索するには、ブラウザの検索機能を使用し、コンソールまたはシステム ログに表示されたメッセージをコピー アンド ペーストします。

コンソールまたはシステム ログに表示されたメッセージによっては、システム エラーが発生した場所も示されます。このようなメッセージの構造は、次のとおりです。

%FACILITY-SOURCE-SEVERITY-MNEMONIC: Message-text

ソースはエラーが発生した場所を示します。たとえば、SP は、スイッチ プロセッサでエラーが発生したことを示します。また、DFC5 は、スロット 5 に搭載されたモジュールの Distributed Forwarding Card (DFC) でエラーが発生したことを示します。

ソースを含むメッセージの説明および対処方法を検索する場合は、テキストからソース部分を削除してから、マニュアル内のメッセージを検索します。

たとえば、C6KPWR-SP-4-DISABLED メッセージを検索せずに、ソース識別子を削除して、C6KPWR-4-DISABLED メッセージを検索します。

用語

このマニュアルでは、「モジュール」も「ラインカード」もスイッチ モジュールを指します。

エラー メッセージのトレースバック レポート

内部エラーを表すメッセージには、トレースバック情報が含まれる場合があります。この情報は非常に重要であり、テクニカル サポートに問題点を連絡するとき、必ず提示する必要があります。

次に、トレースバック情報を含んだメッセージの例を示します。

```
-Process = "Exec", level = 0, pid = 17
```

```
-Traceback = 1A82 1AB4 6378 A072 1054 1860
```